

## 第10回 府中市総合計画審議会会議録（要旨）

開催日時 平成29年7月12日（水） 午後3時半～午後5時

開催場所 府中市役所北庁舎3階第1・2会議室

出席委員 24名（50音順）

石阪 脩委員、伊藤敏春委員、岩崎 稔委員、奥 真美会長、加藤雅大委員、小島壽一郎委員、佐藤新悟委員、志水清隆委員、清水 勝委員、田中秀司委員、田中英樹委員、田村智恵美委員、都留 康委員、那須雅美委員、濱中重美委員、福田千夏委員、藤江昌嗣副会長、牧野正雄委員、松村祐樹委員、森本 憲委員、結城 亮委員、吉野 誠委員、和田光一委員、渡辺美由紀委員

欠席委員 6名（50音順）

金子弥生委員、小山有彦委員、鈴木錦治委員、田口俊夫委員、田辺十二子委員、長崎益治委員、

出席説明員等

町田政策総務部長、矢ヶ崎政策課長、板橋政策課長補佐兼総合計画担当副主幹、大木政策課主査、桜田政策課総合計画担当理事

パシフィックコンサルタンツ(株) 野中氏

傍聴者 なし

議事日程

- 1 開会
- 2 確認事項
  - (1) 第9回府中市総合計画審議会会議録（要旨）について
- 3 報告事項
  - (1) 第9回府中市総合計画審議会意見への対応状況について
- 4 審議事項
  - (1) 「府中市総合計画について（答申）（案）」について
- 5 答申
- 6 その他

## 会 議 録（要旨）

**奥会長** ただいまから、第10回府中市総合計画審議会を始めます。まず、本日の委員の出席状況について、事務局より報告をお願いいたします。

**事務局** 事務局より、委員の皆様の本日の出席状況を報告いたします。  
（出席状況の報告）

**奥会長** 次に本日の傍聴希望について事務局から報告をお願いいたします。

**事務局** 本日は傍聴者なしです。

**奥会長** それでは、本日は傍聴者なしということになります。続きまして、本日の配付資料について、事務局より確認をお願いいたします。

**事務局** 本日の資料は、事前に郵送した資料3点と机上配付した資料1点となります。また、机上配付した資料は、第9回審議会の会議録の3ページ部分でございまして、都留委員からご自分のご発言に一部修正したい旨のお申し出があったものです。  
（配布資料の確認・説明）

### 【確認事項】

#### (1) 第9回府中市総合計画審議会会議録（要旨）について

**奥会長** 第9回審議会の会議録につきましては、本日の追加資料で一部修正のお申し出がありましたので、改めまして事務局から説明をお願いいたします。

**事務局** 修正部分につきましてご説明いたします。  
（説明）

**奥会長** その他修正すべき点やお気づきの点などはございますか。よろしいようでしたら、ご指摘のあった点を修正した上で第9回審議会会議録として確定させていただきたいと思っております。第9回会議の会議録及び資料を、市政情報公開室、中央図書館、ホームページ等で公開いたします。

### 【報告事項】

#### (1) 第9回府中市総合計画審議会意見への対応状況について

**奥会長** 第9回審議会意見への対応状況について、事務局からご説明をお願いします。

**事務局** 資料10-2「第9回審議会意見への対応等一覧」について、ご説明します。  
(資料10-2の資料説明)

**奥会長** ご意見、ご質問等をお願いします。なお、答申の鑑については後ほどご意見等を伺います。

**和田委員** 43ページについて、施策の方向性に「ホームヘルパーを派遣」とありますが、介護分野では3年前にホームヘルパー制度がなくなり、訪問介護員制度になり、「ホームヘルパー(訪問介護員)」という表現を用いています。子育て分野ではどうなのか、ご確認いただいたほうがよいと思います。

**奥会長** それでは、事務局に確認をお願いします、必要であれば最終版では修正していただきたいと思います。

**奥会長** その他にないようでしたら、第9回審議会意見への対応等一覧について、了承したいと思います。

#### 【審議事項】

##### (1) 「府中市総合計画について(答申)(案)」について

**奥会長** 次に次第4「審議事項」に移ります。本日が最後の審議会となりますので、内容について最終確認をお願いします、ご意見を頂戴したいと思います。まず、事務局より説明をお願いします。

**事務局** 資料10-3「府中市総合計画について(答申)(案)」についてご説明します。なお、後期基本計画の本文については、個々の説明は省略させていただきますが、全体の表現を整えるなど、一部文言の修正等を行っているところです。  
(資料10-3の資料説明)

**奥会長** ご意見、ご質問等をお願いします。

**都留委員** 答申案の鑑のうち、3、4の記載分量が多くなっているのは、市民

協働の重要性を考えると当然とも言えますが、2の「重要かつ喫緊の課題」について具体的内容を盛り込めば、3や4の分量と比較してバランスがよくなるのではないかという感想を持ちました。

**奥会長** 2は3、4に比べて分量的には少ないですが、後期基本計画の内容はいずれも重要かつ喫緊の課題であり、特定のテーマだけを指すものではないということが皆さんの共通理解であったと認識しています。コンパクトではありますが、このような形でとりまとめさせていただきました。2について、具体的なご提案があればお示しいただきたいのですがいかがでしょうか。

**都留委員** ここまで議論してきましたので、この案について異論はありません。これまでの私の発言の主なものは、子育てや将来世代の健全な育成についてでありましたが、これらの発言は、私自身の2つの立場から発言してきたものです。一つは、「まち・ひと・しごと創生総合戦略推進協議会」の会長としての立場から、子どもを産み育てる環境を整えて出生率を引き上げていくことにより、将来世代を再生産していくことの大切さという観点から発言させていただきました。もう一つは経済学者として、子どもへの投資が、様々な意味でこれからの日本の国際競争力強化、社会保障制度の維持という点において重要だと考えますので、そういった観点から発言をしてきました。発言については、取り入れられたものもあれば、取り入れられなかったものもありましたが、なぜこの審議会を通じ、子どもに関する発言をしてきたかの理由をご理解いただきたいと思います、最後にお話させていただきました。

**奥会長** 都留委員のご発言については皆さまもご理解されていることと思います。また、後期基本計画の中身は都留委員の想いと決して異なるものではありませんが、焦点の当て方が十分ではないと思われたのかもしれませんが、施策間で優劣をつけるものではありませんので、ご理解いただければと思います。

**奥会長** その他にないようでしたら、鑑の部分につきましては資料から(案)を取りまして、こちらの内容で確定いたします。それでは、今後の流れについて事務局よりご説明をお願いします。

**事務局** 次は次第5になりますが、会長から市長に「答申」をしていただく予定となっております。準備に若干時間が必要ですので、10分程度の休憩をとっていただきたいと思います。

**奥会長** ここで10分程度の休憩とします。

**【答申】**

**奥会長** それでは、高野市長がおいでになりましたので、審議会を再開し、次第5「答申」に移ります。事務局、お願いします。

**事務局** はじめに、答申に当たり、当審議会設置後1年間にわたり、会議の運営のほか審議会全般の統括をしていただきました奥会長より、ひと言お言葉をいただきたいと存じます。奥会長、よろしくをお願いします。

**奥会長** 委員の皆さまには長期にわたり大変熱心にご議論いただき、また建設的なご意見をいただきまして、ありがとうございました。また、藤江副会長を委員長とした起草委員会では、非常に丁寧に内容のレビューをし、文案をご検討いただきました。ありがとうございました。後期基本計画は、「市民協働」を基本としていることが大きな特徴となっております。一つひとつの施策を細かく検討する必要があり、委員の皆さまに大変ご苦労いただいたかと思えます。改めて皆さまに心から御礼申し上げます。ありがとうございました。

**事務局** 続きまして、奥会長から高野市長へ「府中市総合計画について」答申をお願いいたします。

**奥会長** 29府総審発第1号 平成29年7月12日 府中市長 高野律雄様  
府中市総合計画審議会 会長 奥真美  
府中市総合計画について（答申）

平成28年7月12日付け28府政政発第60号で諮問のあったことについては、次のとおり答申します。

1 第6次府中市総合計画後期基本計画は別添の内容を踏まえて策定してください。

2 府中市は、財政状況の逼迫や少子高齢社会の到来など、ますます困難な政策課題に直面する状況にありますが、こうした状況下にあっても、本答申に示した後期基本計画の内容はいずれも重要かつ喫緊の課題として、着実な推進を図っていくようお願いいたします。

3 本答申に示した後期基本計画に盛り込むべき内容は、前期基本計画の内容を基本的には踏襲しつつも、新たなニーズや課題等に対応すべく、市民と市職員による府中市総合計画市民検討会議を始め、府中若者会議やタウンミーティング

グなどを通して、多くの市民からの意見・提案を踏まえて作成されたものです。特に、市民に向けた記述としては、市民に「期待すること」に加えて、市民と市が「協働で取り組むこと」を新たに掲げているのが、本答申の大きな特徴です。各施策や事務事業の実施にあたっては、この協働の視点を十分に意識してください。

4 上述の協働によるまちづくりを着実に推進するため、その主体となる市民に対しては、後期基本計画の内容を丁寧に説明し、理解を得るとともに、各施策や事務事業を実施する際には、市民の意見・提案を十分に踏まえて取り組んでいただきます。

5 各施策、事務事業、重点プロジェクトの進行管理については、進捗状況を把握して公表するにとどまらず、協働によるまちづくりの推進に資するよう、より客観的で効果的な評価のしくみを検討してください。

**事務局** ありがとうございます。それでは、ここで高野市長から委員の皆さまへご挨拶申し上げます。高野市長、よろしく願いいたします。

**高野市長** ただいま、奥会長より答申書をお受けいたしました。奥会長、藤江副会長をはじめ、委員の皆さま方には、ちょうど1年前の7月12日に第1回の審議会を開催いただきましてから、1年の間に大変熱心にご審議をいただきまして、後期基本計画の策定にあたりご尽力をいただきました。心から厚く御礼申し上げます。

この答申書は、市民検討会議の報告書に基づき、府中若者会議やタウンミーティングなど、大変幅広く市民のご意見を反映する形で策定をいただきました。大変な作業だったことと思います。改めて、感謝申し上げます。

今後、庁内の手続きを経た上でパブリックコメントを行い、策定に向けてそれぞれプロセスを経てまいります。また、策定後は、奥会長の答申にもありましたが、市民の皆さまに広く周知、説明をし、ご理解をいただきながら市民の皆さまとともに協働で後期基本計画を進めてまいりたいと思っております。

この第6次府中市総合計画の目指す都市像は、「みんなで創る 笑顔あふれる住みよいまち」であります。まさに市民協働の時代が来ているわけですから、市民の皆さまの期待に応えるように、また市民の皆さまとともに十分な役割を共に担い、より暮らしやすい府中づくりのために更なる努力を続けてまいりたいと思います。委員の皆さま方におかれましても、今後ともぜひご指導をいただけますようお願い申し上げます。

今日は、午前中に府中駅南口のペDESTリアンデッキの開通式があり、内覧会とプレオープンがありました。今週末にはグランドオープンとなり、また市民活

動支援センター「プラッツ」がオープンいたします。ぜひそちらもご覧いただきたいと思います。

結びになりますが、今日も34度を超える猛暑となっておりますので、委員の皆さま方におかれましては、健康に過ごされますようどうかご自愛いただきたいと思います。ありがとうございました。

**事務局** 高野市長、ありがとうございました。なお、高野市長は公務の都合によりここで退席させていただきます。

### 【その他】

**奥会長** ただいま、無事に答申をお渡しすることができました。次第に戻りまして、次第6「その他」ですが、委員の皆さまから何かございますか。事務局からは何かございますか。

**事務局** 事務局から1点お願いがあります。今回、第6次府中市総合計画後期基本計画を丸1年かけてご検討いただいたわけですが、その前提となります第6次総合計画の前期につきましては、基本構想も含めておりましたので、およそ2年間をかけてご検討いただいておりました。その策定期間を基に逆算しますと、次の第7次総合計画につきましては、この後期基本計画がスタートした翌年の平成31年度内には、審議会等による検討を始める必要がございます。委員の皆さま方には次回の総合計画策定のアドバイスも含めまして、今回の審議会委員としてのご経験や市民からの様々な意見などを受けてお感じになったことをお聞かせいただけると幸いです。ひと言ずつでけっこうですので、よろしく願いいたします。

**奥会長** 後期基本計画が平成33年度までですので、その2年前の平成31年度には次期総合計画の検討を進めなければならないこととなります。次期総合計画の策定作業を始めるにあたって、今回の経験の中で改善すべき点や工夫点などをお一人ずつお聞かせいただければと思います。それでは、席の順番ということで石阪委員からお願いいたします。

**石阪委員** ありがとうございました。色々勉強させていただきました。市民と市が協働で取り組むということで、農業委員会でも、市民の皆さんのご協力をいただきながら、花の分野でも市を明るくしていければと思います。今後、自分の受け持ちの部分で、協働の考え方を生かしていきたいと思います。

**伊藤委員** ありがとうございます。起草委員もやらせていただき、福祉の立場で参加させていただきました。3、4、5年先には大きく世の中が変わり、市も変わるのではないかと思います。協働ということが大切になると思うので、みんなを支えるまちづくり、地域づくりに、今後も尽くしていきたいと思います。

**岩崎委員** お世話になりました。このような審議会は初めての経験で、行政の現場の苦勞を一つ一つ学ばせていただきました。プロフェッショナルが深い理解をもってお仕事されていることもよくわかりました。委員として助けているというより、学生として学ばせてもらったという気持ちです。府中市の高等教育機関という関わりで呼びいただいているという観点からいうと、自治体と大学などが新しい時代に新しい関わり方をすることができるのではないかと感じました。東京外国語大学は、グローバル化を標榜していますが、同じようなグローバル化の課題は自治体においてもあろうかと思いますし、初等教育から英語を学ぶ時代ですので、次の計画期間では、さらに新しい発想や新しい関係を構築することができればと考えています。ありがとうございます。

**加藤委員** お世話になりありがとうございます。前期計画の策定から携わりましたが、第6次から計画期間を8年とすることとなり、これだけの計画を前期、後期としてとりまとめていくのは大変苦勞するものでしたが、一つ一つを丁寧に協議できたことがよかったですと思います。この答申を議会の中でも議論し、とりまとめていかなければなりません。すばらしい計画として広げていきたいので、今後ともよろしく願います。

**佐藤委員** 1年間参加し、皆様のご意見、特に専門的なこと、委員の皆さんの得意な部分などをお聞かせいただき、勉強させていただきました。議会として、今後、これをさらに充実、発展させていくことが私たちの役割ですので、皆さまには今後ともご指導をいただきたいと思います。本当におつかれさまでした。

**志水委員** ご苦勞さまでした。今回はじめて参加しましたが、様々なご意見が出た中で、一つにとりまとめていただき、会長、副会長、ありがとうございます。これからも様々な変化が考えられますが、この基本計画をもとに、協働に積極的に取り組み、市民のために多いに役立っていただくことが必要と考えています。ありがとうございます。今後ともよろしく願います。

**清水委員** 1年間、分野ごとの話を聞くことができ、大変勉強になりました。議員の1人として、これを推進できるよう努力していきたいと思います。あ



りがとうございました。

**田中(秀)委員** 青年会議所の代表として起草委員会にも参加し、諸先輩から勉強をさせていただきました。青年会議所は40歳で卒業となりますが、新しい若者の意見を反映できるよう考えています。第6次総合計画を我々の仲間でも学び、協働ということで取り組んでいきたいと思ひます。ありがとうございました。

**田中(英)委員** 審議会が始まった当初は不安もありましたが、PTA会長としての3年間の経験を生かして発言もできました。江戸川で生まれ育った妻が、府中の人間は江戸川に比べて優しい、とよく言っています。浅間町の自衛隊の官舎の方々も、次の転勤の際には家族を府中市に残し、単身で赴任する方が多いと聞きます。そのくらい暮らしやすい町だと思ひますので、この総合計画策定に関わり、これからも協働ということで、積極的にまちづくりに関わってよりよい府中をつくっていかねばと思ひます。よろしくお願ひします。

**田村委員** 担当課の職員の方々が、審議会の場で、直接質問に答えていただけたのが非常によかったと感じています。最終的には、「事業費」の欄が埋められることとなりますが、計画と予算の対比、執行の仕方についても、これから議会の中でしっかり議論をしていきたいと考えています。今後とも皆さんのお力を貸していただければと思ひます。よろしくお願ひします。

**都留委員** わたくしは、以前は国立に住んでいましたが、多摩地域を回って、緑あふれる住みやすい府中市を選び転居しました。審議会では私の発言が一番多かったのではないかとと思ひますが、何らかの形で府中市に貢献したいという気持ち、恩返しのつもりで発言してきたということをご理解いただければありがたいと思ひます。

**那須委員** 前任の村越委員から引継ぎ、途中から参加させていただきましたが、経験や知識をお持ちの先生方の中で何を発言してよいかわからず、稚拙な意見や体裁に関する事など、次の方が手を挙げやすいような雰囲気を作ろうというような発言に終始したところがあります。お許してください。教育委員会は、学校教育だけでなく文化・スポーツなどの社会教育も管轄していますので、これからも経験値をあげて、市民として協働の声を上げられるように頑張りたいと考えています。一年間ありがとうございました。

**濱中委員** 一年間お付き合いいただきありがとうございました。早くも第7次総合計画のお話が出ましたが、第7次総合計画は平成34年、2022年からの4年間です。オリンピックも終わって2、3年もすると、団塊世代全てが75歳を超える世の中になります。少子高齢化、医療、介護、子育てといった課題のほか、生産年齢人口も激減する中で、経済も大変な状況となるかもしれませんが、後期基本計画は、そういった時代を見据え、第7次総合計画に反映されるような中身になったと思います。ありがとうございました。

**福田委員** 一年間お疲れ様でした。計画ができあがって、ここからが本当の勝負だと思います。パブリックコメントが集まりにくいといった傾向もあるので、多くの市民の方にどのように情報発信していくのかも大きなテーマだと思っています。今回は、若者会議やタウンミーティングなどにも取り組まれましたが、さらに新しいメンバーが増え、識者や専門家の皆様、府中愛にあふれている方々が多くいらっしゃいますので、連帯の輪を広げられるよう、第7次総合計画に向かって議会の方でも対応していきたいと思っています。お疲れ様でした。

**牧野委員** 私は今回初めて参加させていただき、いろいろ勉強させていただきました。その中で「協働」という言葉がたくさんでてきたのですが、これからは市民活動センター「プラッツ」で、私たちの団体が協働をテーマに活動していきます。にぎわいのまちづくりという点では、府中駅周辺では成功していますが、府中は広いので、例えば私の住んでいる西原町では時間格差があり、府中駅周辺に来るにはバスや駐車場を利用することになります。それが頻繁であると、それだけにぎわいのまちに来る機会も少なくなるので、できれば第7次総合計画では、駐車場代が安くなるなど、府中中心から離れたところからでも気軽に来られるような、平等な時間の使い方ができるような取組について、検討の議題にあげていただければと思います。ありがとうございました。

**松村委員** 初めて参加させていただき多く勉強させていただいたところです。今回の計画策定でも、府中若者会議やタウンミーティングなどの場で、若い世代の声を反映させていただきましたが、こういった会議がいつ開催されているのかがわからないという同世代の声を聞いたこともあるので、周知方法についても今後の検討課題としていただければと思います。すばらしい計画だったと思います。一年間ありがとうございました。

**森本委員** 観光に関してはあまり発言機会がありませんでしたが、2、3年後に大きなイベントが控えている中で、第7次総合計画では、インバウンドといっ

た点についても着目していく必要があると思います。また、府中市に居住される外国人も増えると予想されますので、生活面でのフォローについて、協働や参画という視点もあつたらよいのではないかと思います。これからもよろしくお願いします。

**結城委員** この答申が着実に実行されることが重要であり、答申と実際の市民生活との矛盾をしっかりと把握して、議会でも取り上げ、第7次総合計画に反映させていきたいと考えています。議員の立場として協力していきたいと思えます。ありがとうございました。

**吉野委員** 前期計画策定のときには、事務局におりました。その際、第6次計画を何年の計画にするかについて議論した中で、前期4年、後期4年の8年計画にしようと思ったのですが、この計画期間については、現計画策定時の議論の記憶が継続する中で、次期計画の策定ができるという点でよかったと思っています。これがあと2年長い、10年計画だとだいぶ違うかなという気がしました。委員の皆様お疲れ様でした。ありがとうございました。

**和田委員** 皆様ご苦勞様でした。福祉関係の委員をいくつかやっていますが、会長、副会長は、取りまとめが大変だったと思います。「協働」というキーワードについては、各人がもつ「協働」のイメージを統一しながら、「協働」がひとり歩きしないように協力していきたいと思えます。審議会では、「当たり前の生活を、当たり前のところで、当たり前のよう送れる」という視点を大切にしていきたいと思え、発言させていただきました。今後は、この計画の評価システムが重要であり、それなしには第7次総合計画の議論はできないと思えます。評価をするということも含めて進めていただきたいと思えます。ありがとうございました。

**渡辺委員** 代々府中市に生まれ育って自分も半世紀以上住んでいますが、専門的な知識もなくあまりお役に立てなかったと申し訳なく思っています。芸術文化協会でも個展や、子ども教室などをやっています。最近子どもたちのメンバーも増えてきたので、府中の文化に少しは貢献できてきたかなと思っています。これからもできることを頑張つてやっていきたいと思えます。ありがとうございました。

**藤江副会長** ありがとうございました。審議会では副会長という立場で、答申を期日までに作り上げることを目標にひたすら取り組んできました。起草委員

会では、細かな議論、全体の構成も含めて、密度の濃い議論をしてきました。審議会を進めていく過程で、起草委員会でのコンセンサスが重要と思う場面があり、起草委員や事務局の協力を得て、起草委員会では深い議論とともに、まとめるという方向で進めさせていただきました。最終的に、奥会長のリーダーシップでこのようにまとめ上げていただき、喜んでいきますし、ほっとしています。また、担当課の方々にご出席いただき、その場で質問等に回答していただいたのが、とてもよかったと感じています。この計画は、実行することに価値があります。条例をみても、総合計画が策定された後は、計画的に実施するために必要な措置を講ずるという文言があります。計画的に実行する、必要な措置を講ずる、ということを楽しみに見守りつつ、また協力していきたいと思います。府中市の市民ではありませんがファンではありますので、府の中心ということでますますの発展をお祈りしています。一年間ありがとうございました。

**奥会長** 私が府中市の総合計画の策定に関わるのは今回で3回目です。前回の前期計画策定時は副会長、そして起草委員会委員長をさせていただきましたが、今回は会長ということで重い責任を負うこととなり不安でしたが、みなさまのご協力をいただき、無事答申が取りまとめられたことをうれしく思っています。振り返ってみると、回を追うごとに、計画策定の手続きが充実してきたと感じています。1回目、第5次総合計画に携わったときには、起草委員会で、文字通り、一言一句文章をチェックして書き起こすという、時間も手間もかかる作業を行いました。2回目の第6次総合計画前期計画策定時から、委員がそれぞれ専門的な立場から中身をしっかりみていく、文章をまとめていくという手続きが充実したと感じました。一方で、所管課が何を考え、どういう思いがあるかがわからないといった状況もありましたが、今回の第6次総合計画後期計画策定では所管課にも同席していただき、質問が出た場合には丁寧に回答していただくということで、充実した議論ができたと思っています。加えて、市民や若者の意見をしっかり聞くという機会も設けられたので、よかったと思います。これらの取組については、第7次総合計画の策定においても取り入れていただきたいと思っています。また、計画の進捗状況のチェックについては、総合計画に掲げる指標のほかに、所管課で独自に個別計画に照らしてのチェックを行っているようですが、どのようなプランでどのようにチェックをしているのかがわからなかったため、今後の進行管理にあたっては、そういった内部チェックがなされた上で、さらに客観的な評価の仕組みを導入していく必要があると考えます。チェックの仕組み、指標の客観化については、改善の余地があると思っています。最後に、会長としては本来全員にご発言いただく機会を設けるべきだったと思いますが、その点では配慮、力が及ばず、広くご意見を毎回頂戴することが難しかっ

たところは反省しています。府中市の審議会は、議員の方にもたくさんご参加いただいている点が特徴ですので、議員の方にも積極的にご発言いただければありがたかったと思います。いろいろありましたが、充実した中身の後期基本計画案ができたと思います。今後は、これをしっかりと実現していく段階に移ってきますので、進行管理についても皆さんにウォッチしていただきたいと思います。よろしく願いいたします。どうもありがとうございました。

**事務局** 奥会長、藤江副会長、並びに委員の皆様には、長期間にわたりご尽力いただき、誠にありがとうございました。府中市総合計画審議会を終了するにあたり、町田政策総務部長から皆様にご挨拶申し上げます。

**町田政策総務部長** 高野市長から挨拶がありました。事務局を代表してご挨拶させていただきます。審議会では、熱心にご審議いただいたのはもちろんのこと、会議の円滑な運営にご協力、ご尽力いただきまして、大変ありがとうございました。今、皆様から頂いたご意見は、第7次総合計画に対する貴重なご意見として受けとめ、また今後の市政運営にあたって参考させていただきたいと思われました。また先ほどいただいた答申については、「市民協働」というイメージしにくい部分があったものが、その考え方を具体的にしっかりと取り入れていただいたと感じています。今後はパブリックコメント手続きを経て決定という流れとなりますが、職員と市民との協働ということ意識して、事業を推進していきたいと考えています。皆様には、進捗状況について見守っていただくと同時に、事業の推進にあたってご尽力いただければ幸いです。長期にわたり、ありがとうございました。

**事務局** 以上をもちまして、総合計画審議会を終了させていただきます。なお、本日の会議録の要旨につきましては、後日送付させていただきます。ありがとうございました。

以上